

2016年6月1日

各位

株式会社丸の内キャピタル

新マネージング・ディレクター参画のお知らせ

株式会社丸の内キャピタルは、2016年7月1日付で、古谷元をマネージング・ディレクターとして迎え入れることとなりましたので、お知らせいたします。

古谷は、旧通商産業省（現経済産業省）、ベイン・アンド・カンパニー・ジャパン・インコーポレーテッドを経た後、UBS証券(株)にて、総合商社セクターのランキングアナリストとして活躍、その後、(株)アドバンテッジパートナーズでは大手GMS企業の事業再生に携わるとともに、案件責任者としてヤングレディスアパレル企業や、大手喫茶店チェーンのフランチャイザー企業等への投資活動全般を統括するなど、プライベートエクイティ投資経験が大変に豊かな人材です。東日本大震災を機に、岩手・宮城・福島の産業復興相談センターにて、シニア・マネージャーとして被災地企業の二重ローン問題の解決に尽力した後、フロンティア・ターンアラウンド(株)にマネージング・ディレクターとして参画、中堅・中小企業のターンアラウンドをハンズオン支援してまいりました。今般、丸の内キャピタルの企業理念に共感し、現在までの企業投資、投資先企業の成長支援経験を活かすべく、当社へ参画することとなりました。

株式会社丸の内キャピタルは、三菱商事(株)と(株)三菱東京UFJ銀行の合弁により設立されたプライベートエクイティファンド運営会社です。現在、日本国内の事業承継、カーブアウト等を主たる投資対象とする「丸の内キャピタル第二号投資事業有限責任組合」を運営しています。今般、古谷を迎えて、投資部門責任者である代表取締役社長の朝倉陽保の下、3名のマネージング・ディレクターがリーダーシップをとる体制となりました。5月30日に移転した新事務所において、気持ちも新たに一層努力して参る所存です。

■古谷元 略歴

1993年4月	通商産業省（現経済産業省）入省。
2001年1月	ベイン・アンド・ジャパン・インコーポレーテッド入社
2002年7月	UBS証券会社入社。株式調査部 総合商社業界担当アナリスト
2004年9月	(株)アドバンテッジ・パートナーズ入社。2008年6月パートナー
2011年11月	岩手県産業復興相談センター着任。その後、宮城県産業復興相談センタ

ー及び福島県産業復興相談センターも兼務。2014年7月各県産業復興相談センターのアドバイザー（非常勤）に就任。

2014年11月 フロンティア・ターンアラウンド㈱入社。

2016年7月 ㈱丸の内キャピタルにマネージング・ディレクターとして参画。

以上

（注）

本書は、当社の重要な役職員の異動を一般にお知らせすることのみを目的としておりますが、金融商品取引法第37条に定める表示及びその他重要事項については、こちら<http://www.marunouchi-capital.com/sitepolicy/disclaimer.pdf>をご覧ください。このリンクにアクセスできない場合には、当社宛てにご連絡頂くようお願い致します。こちらからその内容を送付させていただきます。